

# 多高通信



第228号 令和6年10月29日発行  
さとく ゆたかに たくましく  
宮城県多賀城高等学校

## 災害科学科

### 「グローバル・リンク・シンガポール」

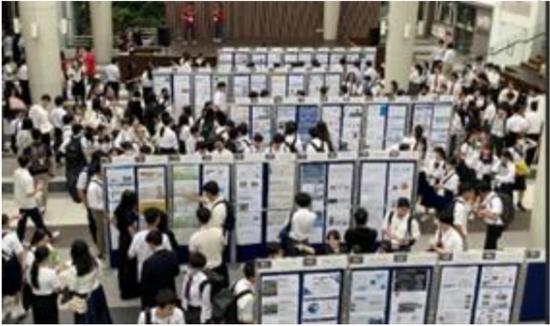
#### 2024に参加しました!

7月25日(木)～29日(月)にグローバル・リンク・シンガポールはアジア各国から参加してくる中高生が、自身の研究を英語で発表する課題研究の世界大会です。発表分野は、「社会科学」【基礎科学】「応用科学」の3分野からなり、本校は【社会科学】分野に出場し、3Dモデルを用いた津波被害の伝承活動について発表してきました。入賞することはできませんでしたが、英語を用いて自分たちの研究内容・成果を同年代の学生に伝えたり、意見交換をしたりする中で、生徒たちは英語の運用能力向上に取り組み意欲が高まったようでした。また、コンテストでの発表だけではなく、海外からの参加者とともに熱い議論を交わし、グローバルな視点から先端科学技術に関する知見を深め、新たな発見や気づきを得ることができました。

#### ■生徒感想

3年7組 三浦世那  
(多賀城第二中出身)

「グローバル・リンク・シンガポール2024」という国際的な発表会に参加し、世界中からの多くの高校生の発表を



聞くことで様々な学びを得ることができ貴重な機会となりました。私たちの研究テーマである「3Dモデルを活用した災害伝承」についてプレゼンテーション及びポスター発表を行い、災害が少ない国々にも日本でも起こった震災の脅威を伝え、防災・減災の重要性を発信することができました。また海外の参加者との交流も深めることもでき、異文化理解やコミュニケーション能力の重要性を実感することができました。今回の経験を生かし、今後も多様な視点を取り入れながら、防災活動や研究活動に生かしていきたいです。

## 災害科学科

### 東京大学大学院山内研究室来校

9月10日(火)に、東京大学大学院学際情報学府山内祐平研究室の山内教授と研究室メンバー10名が特色ある教育実践の見学を目的として来校しました。当日は、本校の通常授業を見学したほか、災害科学科2年7組の防災備蓄に関する授業に参加し、さらに、2年生5名とフリートーク形式で交流しました。本校生徒は、大学院生と一緒に防災備蓄について検討したり、各自の課題研究についてアドバイスをもらったり、とても有意義な時間を共有することができました。



## 輪島高校 交流会

9月27日(金)に、石川県立輪島高校生13名と本校にて各地における災害や震災伝承の取り組みについて交流会を行いました。主に災害による被害を最小限に抑えるための「自助」「共助」を主軸として、互いの住む環境や文化について情報交換を行いました。その上で、災害に対して高校生としてできることについて各グループが発表し、防災・減災への意識を向上させていくことができていた様子でした。

#### ■生徒感想

2年7組 手塚 環(塩竈第三中出身)

輪島高校との交流会は、ただお互いの震災状況を共有し合うだけでなく、私たち高校生にできることはあるのかという議論をし、防災や伝承の色々な見方やあり方を学ぶことができ、有意義な時間になりました。同じ高校生同士、互いの地域の特産品



や学校生活などを話し、穏やかな雰囲気ですることができました。輪島の皆さんとは災害を経験した時期が違い、今までは異なる視点からの意見を聞くことができました。起きた災害をどう伝承していくか、「事前にできることは何なのか明確にしておくこと」が重要であること、「笑顔は人の心を救う」ということが一番印象に残っています。今後も高校生だからこそできることを見つけ、多くの人の役に立ちたいです。

## 創立記念行事「ESD学習発表会」実施

10月8日(火)、本校体育館で「令和6年度創立記念行事『ESD学習発表会』」が開催されました。今年度はコロナ前の形式に戻して、体育館で実施しました。まず始めに、創立記念講話として佐々木教頭先生から創立当初の多賀城高校の様子についてお話をいただき、その後、防災学習分野と自然科学学習分野から3班、SS関東研修から2班の計5班にそれぞれ研究・研修内容について発表をしてもらいました。そして、最後にご来賓としてお招きした本校学校評議員の宮城順様から各班毎について詳細にわたる講評をいただき、大変有意義な発表会となりました。

